

## 令和2年度杉並区総合震災訓練の実施について

地域、関係機関及び区が連携し、地域の防災力向上や区民への防災意識の高揚を図るため、新型コロナウイルスへの感染防止対策を講じた上で、以下のとおり訓練を実施します。

### 1 日 時

令和2年11月14日(土) 午前10時から正午まで

### 2 訓練会場

区立桃井原っぱ公園(桃井3-8-1)

### 3 訓練想定

首都直下地震が発生(杉並区震度6強)。区内各地でビルや家屋が倒壊し、道路陥没、断水、停電等ライフラインも寸断している。

### 4 内 容 (予定)

#### (1) 防災関係機関の連携による救出救助訓練

消防・警察・自衛隊と防災会・中学生レスキュー隊が連携した救出救助訓練

#### (2) 地域住民の防災力向上・防災意識啓発

ア 防災関係機関等による広報・展示・体験コーナー

イ 体験型車両(起震車、VR防災体験車、まちかど防災訓練車)による防災体験

### 5 参加機関

東京消防庁、警視庁、陸上自衛隊、消防団、東京都水道局、東京電力パワーグリッド、東京ガス、NTT東日本、NTTドコモ、J:COM東京、東京都獣医師会杉並支部、杉並区赤十字奉仕団、杉並区社会福祉協議会、杉並建設防災協議会 等

### 6 参加人数(予定)

約800人程度を想定(60%~70%程度)【昨年1,243人】(関係機関職員等を含む。)

### 7 感染防止対策

(1) 柵を設置して会場を囲み、入口を2箇所限定し、検温を実施する。

(2) 会場内でのマスク着用及び手指消毒を周知し、徹底する。また、会場入口で、マスクを配布する(着用していない方のみ)。

(3) 入口及び各展示ブースに手指消毒液を配置する。

(4) 体験型車両は乗車定員を原則、半数に減らし、マスクの着用、起震車には飛散防止シートの設置、清掃・消毒を実施する。

(5) 本部テント席は、座席の間隔を空けて配置する。

(6) 受付従事者(入口対応)は、マスク、手袋、フェイスシールドを着用するほか、各ブースにおいても、同様の感染防止措置を行う。